

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた

市長メッセージ

市民の皆さまには、新しい生活様式の実践など、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

緊急事態宣言が解除されたことにより、行動の自粛や制限が段階的に緩和され、少しずつではありますが、かつての日常を取り戻しつつあるように感じられます。

市では、岩手県の方針に合わせて、県外への移動など外出の自粛要請はいたしません。6月18日までは北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県への不要不急の移動は慎重に行うことをお願いいたします。

また、岩手県は県内の観光流動を促進するため「泊まるなら岩手の宿運動 泊まって、食べて地元を元気に応援キャンペーン」を6月1日から再開しており、6月19日からは県境を越えた観光振興も進めることとしています。市におきましても、感染対策を徹底したうえで観光施設などの利用をほぼ再開しており、県や関係団体と連携しながら社会経済活動の回復に向けた取組みを進めてまいります。

自粛や制限が緩和される一方で、ピーク時と比べ数はかなり減少したものの、国内では未だに感染者や集団感染の発生が確認されており、新型コロナウイルスの脅威が完全になくなったわけではなく、再び感染が拡大することが懸念されています。

新型コロナウイルス感染症の第2波を起こさないため、また、万が一第2波が起こっても、その影響を最小限に抑えるためには、気を緩めることなく、こまめな手洗い、咳エチケットの徹底をはじめとする「新しい生活様式」の実践例に沿った行動が求められます。

市は、感染対策と社会経済活動を両立させるため、市民の皆さまと力を合わせて取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年6月11日

奥州市長 小 沢 昌 記